

介護環境によるデータ収集機器を用いた  
データ管理共有  
Webアプリケーション  
開発プロジェクト

(PM・PG) 鎌田寛希  
(PG) 高瀬将来 内藤祐希 小倉勇氣  
(DE) 吉田夏帆 野田聖麗彩

# プロジェクト概要

## 背景

データの自動収集と記録を導入することで、介護士の業務の効率化を図り、労働環境の改善をするとともに、収集・分析したデータを活用することで、サービス利用者ごとの行動パターンや健康状態を的確に把握し、個別対応が可能になる。これにより、介護の質を向上させ、介護スタッフの負担軽減と労働環境の向上が期待される。

## 目的

データの自動収集と記録を導入することで、介護士の業務の効率化を図り、労働環境の改善をするとともに、収集・分析したデータを活用することで、サービス利用者ごとの行動パターンや健康状態を的確に把握し、個別対応が可能になる。これにより、介護の質を向上させ、介護スタッフの負担軽減と労働環境の向上が期待される。

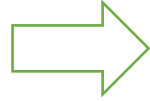
## 目標

- ・ センサー導入前後の記録作業に費やす時間など週あたりの作業時間を20%削減する
- ・ 情報共有作業を20%削減する
- ・ 介護士が記録作業を煩わしいと感じている割合をセンサー導入前後で10%削減する

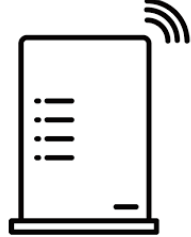
# システムの流れ

## センサーの流れ

センサー



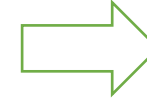
ルーター



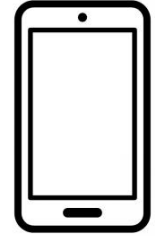
ウェブサーバー



データベース

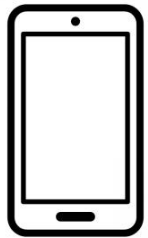


ウェブアプリ



## 情報編集の流れ

ウェブアプリ



ウェブサーバー



データベース



ウェブアプリ

